

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	観光圏整備事業費補助金	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	観光庁	担当課室	観光地域振興部 観光地域振興課	課長 笹森 秀樹		
会計区分	一般会計	上位政策	観光立国の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	観光立国推進基本法 第12条～第14条	関係する計 画、通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に、3行程度 以内)	広域的な滞在型観光地づくりの先端的モデルを形成し、国際競争力の高い魅力ある観光地づくりを推進すること。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	宿泊者数やリピーター率等の客観的な数値目標の設定を行いながら、2泊3日以上滞在型観光が可能なエリア「観光圏」を整備することにより、滞在型観光地づくりの先端的モデルを形成する複数の市町村や県境を越えた広域的な取組について、事業費の4割を補助する(観光圏整備法に基づく協議会に対する補助)。補助採択については、毎年、第三者委員会による事業の事前・事後評価を行った上で、新規案件や継続案件の選定を行うとともに、各観光圏における取組内容について必要な改善・組み替えを求めている。					
実施状況	平成20年度: 14地域(全て新規) 平成21年度: 29地域(新規15地域、継続14地域)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	297	527	542	542
	執行額	-	162	416		
	執行率	-	54.5%	78.9%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途については、各観光圏から提出される補助申請に、具体的な個々の事業の内容について記載させることにより、具体的にどのような事業に対して補助金が支出されるのかを把握しているとともに、採択後も各観光圏における事業の進捗状況を4半期ごとにチェックし、事業が適切に実施されていない場合は、数値目標達成に向けて適切な事業実施を行うよう求めている。また、事業終了後に提出される完了実績報告書の内容から支出先・用途を確認している。				
	見直しの余地	昨年の行政刷新会議の「事業仕分け」における指摘を踏まえ、広域的な連携による取組であって真に国が支援する必要がある事業に限って支援することとしている。また、補助採択については、毎年、第三者委員会による事業の事前・事後評価を行った上で、新規案件や継続案件の選定を行うとともに、各観光圏における取組内容について必要な改善・組み替えを求めている。				
予算・監視の効率化	【抜本的改善】 補助対象事業者を現行の「法定協議会」から、法定協議会による合意に基づき選定された「法人格を有する観光地域づくりプラットフォーム」へ厳格化することで、着地型旅行商品の販売・流通促進・人材育成に重点的に取り組むこととし、より実効性のある仕組みへと改めるべき。					
補記	※平成21年度事業仕分け評価結果 「観光を核とした地域の再生・活性化事業: 予算要求の縮減(80%程度を縮減)」  【予算科目】 組織 観光庁 222 観光振興費 95 観光振興に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 95063-2405-16 観光圏整備事業費補助金 527百万円 416百万円					

観光庁  
416百万円

広域的な連携・役割分担による観光地づくりの成功事例を早期に構築するため、国内外からの観光客の2泊3日以上滞留型観光が可能な「観光圏」の形成に向けた地域の関係者の連携による取組を支援。

↓  
【公募・補助】

A.法定協議会(29協議会)  
416百万円

2泊3日以上滞留型観光が可能な「観光圏」の形成に向けた地域の関係者の連携による各種事業を実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出さ  
 れている者について記  
 載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるよ  
 うに記載)

A.(社)伊勢志摩観光コンベンション機構(伊勢志摩地域観光圏協議会 代表)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業(商品企画費、調査費等)	15			
事業費	観光旅客の宿泊に関するサービスの改善及び向上に関する事業(商品企画費、調査費等)	8			
事業費	観光に関する情報提供の充実強化に関する事業(ホームページ・データデース作成費等)	5			
事業費	その他観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業(調査費、旅費等)	4			
事業費	観光旅客の移動の利便の増進に関する事業(商品企画費、調査費等)	3			
計		35	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 【別紙】

A.法定協議会(29協議会) 416百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(社)伊勢志摩観光コンベンション機構 (伊勢志摩地域観光圏協議会 代表)	35
2	(財)浜松観光コンベンションビューロー (浜名湖観光圏整備推進協議会 代表)	24
3	(社)ツーリズムおおいた (新東九州観光圏協議会 代表)	24
4	(社)島根県観光連盟 (山陰文化観光圏推進協議会 代表)	21
5	会津若松商工会議所 (会津・米沢地域観光圏整備推進協議会 代表)	18
6	(社)鴨川市観光協会 (南房総地域観光圏整備推進協議会 代表)	17
7	(社)ふらの観光協会 (富良野美瑛広域観光推進協議会 代表)	16
8	(社)知床観光コンベンション (知床観光圏協議会 代表)	16
9	(社)酒田観光物産協会 (日本海きらきら羽越観光圏推進協議会 代表)	16
10	(社)天草宝島観光協会 (雲仙天草観光圏協議会 代表)	15